

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物・硫酸塩温泉
(低張性 弱アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴： 塩化物泉のため、保温効果が高く、湯冷めしにくい温泉です。また、炭酸水素塩泉のため重曹を多く含み、肌がつるつるすべすべし、湯上がりが爽やかで鎮静効果のある温泉で、ラドンも含有しています。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 51.0℃ 300ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H27.10.5)

浴槽の種類とその状況： 大浴槽、小浴槽(全て温泉水を使用)
水風呂(井戸水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加水の状況： 泉温が高いため、大浴槽のみ5%程度井戸水を加水しています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 20分で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 浴槽は、毎日完全にお湯を抜いて清掃の上、消毒を実施しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成27年10月5日

施設名 相良路の湯 おおが

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会